



国際医療リスクマネジメント学会
世界健康リスクマネジメントセンター

医療安全講習会 主催者の挨拶

医療安全と臨床コミュニケーター実習研修 2016 基礎

(医療安全とリスクコミュニケーション - 第7回)
コミュニケーション・エラー防止の基礎

この度「医療安全と臨床コミュニケーション」と題する3日間にわたる小グループ実習による社会人教育プログラムを開催する運びとなりました。

リスクと情報には大変深く複雑な関係が介在しています。この密接な関係を検討する過程の中で、日米英の医療訴訟に共通してそれらの根本原因の7割が医療従事者と患者・遺族のミスコミュニケーションであるという衝撃的に調査報告が見出されました。臨床現場での適切なコミュニケーションが全国の医療機関で必要です。

このために、3日間にわたって「医療安全と臨床コミュニケーション」に関する講義とグループ実習に関する本格的な研修会を開催し、現場での臨床コミュニケーションを大幅にスキルアップします。

今年度のプログラムでは、臨床コミュニケーション・ミスに関する膨大な臨床講義・実習がなされます。また、今回取り上げる技術の中で、エラーを起こしやすい人間行動を安全心理学の立場から講義されます。

臨床コミュニケーションの最先端科学・技術によって、患者の安全を守ることが求められる臨床現場における、非合理的なコミュニケーションによる事故や否定的感情の抑圧や訴訟が軽減されます。

世界初の本格的な臨床コミュニケーション実習研修会により、あなたの医療機関の安全文化が更に向上します。

2015年10月

国際医療リスクマネジメント学会理事長・日本医療安全学会理事長 酒井 亮二

日本医療安全学会理事 荒木 登茂子

主催者一同

